

坂戸市立南小学校 笑顔・感動・花いっぱい 夢道場・南小だより

【学校教育目標】
○やさしく（徳）
○かしこく（知）
○たくましく（体）

学校経営方針 「明るく 元気に 爽やかに すべての対応を親身になって丁寧に」

令和7年1月7日
第13号 文責 鈴木 博貴

令和7年・新たな年の幕開け「本年もどうぞよろしく願っています」

新たな令和7年(2025年)が幕を開けました。明けましておめでとうございます。各ご家庭では、新年を健やかに迎えられたことと存じます。昨年も、本校教育への深いご理解と多大なる温かいご支援ご協力をいただき誠にありがとうございました。令和7年1月7日(火)、3学期始業式。心配していた事故や事件も無く、元気な南っ子たちの笑顔が学校に戻ってまいりました。本当に嬉しいかぎりです。今年度も残り僅か3か月。今年度の「まとめの3学期」であると共に、次のステージ(=進学・進級)に向けての「準備の0学期」という重要な時期でもあります。教職員一同、今年も気持ちを新たに一丸となって頑張ってまいります。本校の目指す学校像「笑顔 感動 花いっぱいの夢道場・南小」【チーム南小】のさらなる発展のため、引き続き保護者・地域の皆様の変わらぬ温かいご支援とご協力を何卒お願いいたします。

大切な「まとめの3学期=次のステージへの0学期」 Let's Challenge!! 挑戦の年に!

【3学期始業式・校長講話より】 皆さん、おはようございます。そして、新年明けましておめでとうございます。誰一人も事故や事件に遭うことなく、皆で元気に会えたことを本当に嬉しく思います。この冬休みはどうでしたか？今朝も元気に登校する姿や気持ちのよい沢山の「おはようございます」の挨拶からも、南小・冬休みの合言葉『かがみもち』を守って、充実した冬休みを過ごせたのではないかと思います。



さて、新しい年令和7(2025)年が幕を開け、3学期が始まりました。今年は干支で言うと「巳(み=へび)年」ですね。皆さんは十二支を言えますか。「子・丑・寅・卯・辰・巳・午・未・申・酉・戌・亥」。1年生の皆さん、言えるようになったら校長先生に教えにきてくださいね。どうして、この順番になったのか。昔、中国から伝わった面白いお話を知っていますね？神様が動物たちに言ったお告げ。「1月1日の元旦、私のところに新年のあいさつに出かけてきなさい。一番早くきた者から十二番目の者までは、順にそれぞれの一年間、動物の大將にしてあげよう」。十二支は、1番になったネズミの「子年」から始まり、「巳年」は6番目。「巳」は「へび」のことです。へびが苦手な人もいるかもしれませんが、日本では昔から「作物の豊かな実りや幸せの象徴」として大切にされてきました。また、巳年はへびが脱皮するように「これまでの努力が実り、新しい自分に出会える」ということから、「新しい自分に生まれ変わる年」「幸せな未来をつかむ年」とも言われています。南っ子の皆さんも、挑戦と努力で「もっともっと沢山できることが増えて、さらに立派に成長した自分に出会える年」になることを願っています。



2学期の終業式でもお話ししたように、3学期は、今の学年の「1年間のまとめの学期」。そして、1年生から5年生は、次の1つ上の学年に進級する、6年生は中学校に進学する「次のステージに向けての大切な準備の【0学期】」です。1年生から5年生の皆さんは学年が一つ上がって、どんなお兄さん・お姉さんになりたいですか？6年生の皆さんは、南小の第45代卒業生として、卒業までの残りの期間に何を大切にしていきたいですか？そして、新たにどんな中学校生活を送りたいですか？「一年の計は元旦にあり」。皆さんが、元旦に「自分は、これを頑張るぞ!」と誓ったことを大切にしてくださいね。そして、これからも仲間を大切にしながら絆や友情を育み、学び合うことで自分をさらに高め、自分の夢に向かって『レッツ・チャレンジ!』、『(何でもあきらめないで)挑戦するぞ!』の気持ちで、是非、『挑戦し続ける1年』にしてほしいと思います。最後に、今年度も残り3か月。最後を素晴らしい成果で締め括るため、一人一人が「3学期のめあて」をもって、一日一日を大切にしてください。カー杯取り組み、全員で協力し合って、南っ子の合言葉『やさしく かしこく たくましく』がさらに高まることを期待しています。3学期も、南小の全員の先生方、お家や地域の皆さん全員で「頑張って挑戦している皆さん」を応援していきますね!



【2学期終業式・児童代表の言葉『3学期も決意新たに！』】

2学期終業式。本校児童代表2名(2年生・4年生)が、全校で2学期を振り返っての頑張りや3学期に向けての決意を立派に発表してくれました。全校児童たちも発表をしっかりと聴きながら、自分自身を振り返り、3学期への新たな決意を胸に抱いたことと思います。代表児童の発表を改めてご紹介します。



『私のがんばったこと』 2年 □□ □□

私が2学期に心に残っていることは、友達といっぱい仲良くできたことです。2学期は、音楽会、持久走大会、おもちランドなど、たくさん行事がありました。行事の中でいろいろな友達と協力して、できるようになったことがいっぱいありました。

合奏では「ロトのテーマ」をやりました。初めに聴いたときは、難しそうだなと思いました。休み時間や授業の中で友達とたくさん練習すると難しいという気持ちがなくなってきて、「できる」という気持ちになりました。本番は緊張しないで楽しく演奏ができました。

2つ目は、持久走大会です。目標は2位でした。そのため体育の授業で1秒でも速くなるように、休み時間に友達と一緒にペースで走りました。何回もやるうちに少しずつ速くなりました。本番では緊張したけど最後まで頑張って走りました。残念ながら5位になってしまったけど、来年は1位になりたいです。

これからも友達といっぱい仲良くして、いろいろなことに挑戦したいです。



『できることが増えた2学期』 4年 □□ □□

2学期は行事がとても多く、それに向けてたくさん努力をしました。その一つ一つが心に残っていますが、中でも特に頑張ったことが3つあります。

1つ目は、持久走の練習です。去年は走るのがとても遅くて、全く走ることができませんでした。しかし、体育や業間休み、家でも練習をして速くなり、目標の10位以内を達成しました。毎日コツコツ練習することの大切さを実感しました。

2つ目は、係活動です。2学期に新しく給食係というのをつくりました。給食係は、給食を残さず食べられるように工夫する係です。完食カレンダーを作って、もぐもぐタイムにおしゃべりしないで食べられたらスタンプを押しています。この取組をしてから4年1組の食缶の残りが少なくなりました。僕は、給食をたくさん食べられる人が増えて良かったと思いました。給食調理員さんも喜んでくれていると思います。

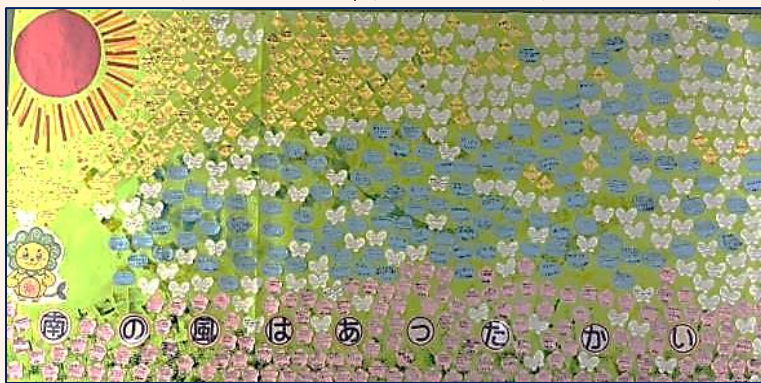
3つ目は、音楽会のリコーダー奏の伴奏をしたことです。僕は、ピアノがあまり得意ではありません。だから、僕に伴奏が決まったとき、間違わずに弾けるか心配でした。しかし、4年生全体のために頑張ろうと思いました。家で苦手な部分を何回も練習したり、ピアノの先生に上手く弾けるコツを教えてもらったりしました。たくさん努力し、上手く弾けるようになりました。そして、本番で間違わずに弾けたので嬉しかったです。

僕は、2学期に特にこれらの3つのことを頑張りました。どれも一人ではできなかったと思います。お父さん、お母さん、先生、友達などの支えがあったからできたことだと思います。3学期は、5年生になる「準備の期間」です。色々なことに挑戦して、もっともっとできることを増やしていきたいと思います。そして、学校やクラスのために自分の力を発揮できる自分になれるよう頑張りたいと考えています。



【人権教育の巨大掲示『南の風はあったかい』】

保護者の皆様にもご協力いただき全校で作成した巨大掲示。「あったか言葉」がいっぱいの南小。暖かい風、太陽の日差し、咲き誇る花々、躍動する生命。今の南小を象徴しています。



【校長室より】 新たな年を迎えて～『集大成』～

南小の校長として迎えた3年目の元旦。昭和55年開校以来45年の伝統を継承しつつ、新たな時代に即応すべく「挑戦」を意識して全職員で教育に当たってきた。着任時に掲げた目指す学校像『笑顔 感動 花いっぱい 夢道場・南小』。「全ては子供たちのために」という共通の熱い想いのもと、保護者・地域の皆様との協働の力で、この言葉に相応しい子供たちの姿をこれまで沢山見ることができた。数多の笑顔と感動、集団生活の学び舎(=道場)で互いに切磋琢磨、協力し合い、夢を追いつつ求めながら自分だけのかけがえのない花を咲かそうと懸命に頑張る姿。次代を担うかけがえのない大切な子供たちの姿を思い浮かべ、心を引き締めて臨んだ初日の出。校長となり12年。孟子の言葉「集大成」が胸中に響く。